

質問事項及びその回答

回答は青字、回答者名をご記載ください。緑色は会議中の発言を元に許が記載しています。

111 全日

1. 校長の報告：事実の羅列だけで、学校運営上の問題点がわかりかねるので、単なる事実の報告だけでなく、良かった点、改善が必要な点、困っていることなどの記載をお願いします。このような点はあるか？特に困っていることはない（井手校長）。
2. スクパでの沖縄戦：今次の題材に関して意見が寄せられたと聞いた。まず、なぜ沖縄戦をテーマとしたのか、背景説明を求める。また、その後の対応をどうしたか説明願いたい。

担任が沖縄出身で事実として伝えたいという意向があった。戦争記念館の方とのオンライン調べ学習も経て演劇を実施した。劇中での説明もあり中立的な取り上げ方であり平和を考える目的でテーマとして選んだと聞いている（井手校長）。

3. St.Johns訪問：よかったという感想だけでなく、同校の良い点で、JSGとしても取り入れられること等、発展性のある形での訪問としたい。同訪問を受けて何か運営で変更を検討していることはあるのか？

他校の活動を知ることは重要でいい機会となった。先生方からの聞き取りによるが、設備の充実についてはびっくりしたが、授業の内容はJSGが勝っているという意見が大半だった（井手校長）。

4. 学習参観（10/27）：理事の参加者は何人？また、実際の保護者の参加者は何人。参加された方は教育に興味のある方々、個別に会話をするとか、アンケート等で意見を聴くなど、実施したのか？

本年度初めて開放型のイベントとした。延べ31名の保護者、1校時の参加者が多かった。学校から積極的な意見の聞き取りは行わなかったこともあり、特に何も聞かなかつた。来年度からの改善点としたい（井手校長）。その後、司会が参加の理事に直接お伺いしたところ参加者は木村理事1名だった。

222 補習校

1. 運営委員会とは何の会か？学校理事会の誤記。（小形校長）
2. 来年度の土曜日での算数の実施に関しては、根本的に先生の数が足りないと思うが。現状案は、それ（実施）ありきで走っていると思われる。現状、午前と午後で学年を分け

ているのは先生の数が足りないから。今年度当初も採用教員の能力不足が発覚などもあったが、来年度の教員の確保は目途がついているのか、それとも絵空事なのか。

昨年度は突然の教員の交代があり保護者に迷惑をかけたと聞いている。教員の確保については、理事会の太い人脈、教員の知り合いの紹介などを活用するなどして、できるだけ早く検討を始めることが重要だと考え、動いている。できるだけ多くの教育機会を提供することが重要。12月に保護者アンケートを実施する予定。

3. プリの問題点：来年度は一学年に戻すのではないのか？

来年度の年中組への応募状況による。今のところはまだ確定していない。今後継続検討する（小形校長）

4. 補習校の中での日本語利用の徹底、英語利用の禁止：ゲートにくぐったら、英語の利用を禁止すべきと思うが如何？

全くその通りと考える。「日本人」学校(全日制、補習授業とも)であることが大前提である。時代の流れによって、日本語が十分理解できない子どもたちが、日本語での学習に取り組めるようにするために国際クラスや日本語クラスを併設している学校が多くある。しかし、それらの多くの学校では、授業中はもとより通常会話でも日本語である。残念ながら、グアムの状況は、現地語が圧倒的に優位な状況である。今までの流れの中で現状がある。教員間で共通理解を図りながら、少しずつ地道な努力を続けていくことが肝要と考える。また、家庭でも日本語を主言語としてもらえるよう要請している。まずは授業の中で日本語を徹底する。授業の外では7割英語だと感じるが、現状はこれを禁止できていない。（原則賛成だと言っても時期を設定して動かなければいつまでたっても変化はないのではないかという問いに対して）特に目標は設定していない。1, 2カ月の短期間では当然できない。（小形）

5. 算数・数学クラス、日本語クラスしか対象でないが、その他のクラスの設定は検討しないのか？（習字、JLPTクラス等）

現在のところ、国語と算数・数学に重点を置いて検討している。その他の教科について手が回っていない（小形校長）。

6. フローチャート：意味が分からないのですが？何のためのフローチャートですか？

来年度の授業構成を確定させるために保護者向けに検討している調査のために作成した。1月中旬に確定させたい（小形校長）。（司会より、フローチャートではない形式での調査方式の検討を依頼、資料中の言葉使い等も授業料を払って通わせている保護者に対

して失礼なものが散見されるとの指摘をさせていただいた) ラフシートです。保護者に提示する際には、きちんとした文言にします。(小形)

7. (時任副理事長より) JOES主催の補習校運営委員長会議について参加されたのか? 参加していない。後日レコーディングを視聴する(小形校長)。

333 幼稚部

1. イエローカード、レッドカード: 導入は新しい試みとして運用を見守りたいが、このような制度を導入している幼稚園はあるのか? もしある場合、そのKnow-Howなどを聴取したほうが良いと思うが、如何?

幼稚部アシスタント教諭のお子さん達が、パブリックスクールのk4、k5に通われている時にこのようなカードを取り入れていた、ローカルスクールでは導入しているところが多い、とお聞きしました。

口頭注意よりも記録に残す、保護者にもっとお子さんの問題行動を深刻に捉え協力して頂きたい、という目的で始めました。(プルモネス)

2. 性教育: プールさんと先生方の会議を開催すべき。

愛先生、ともみ先生とこの件お話いたしました。性教育というより、生命の誕生の神秘を教育する様な内容だと伺っています。また、この件を担当してくださる先生は、助産師の資格を持つ、保育の経験も豊富なベテランの教員です。熟考された内容だと伺っています。教育部長としては、保育の現場から発案されるこの様な取り組みを見守りたいと思っています。(時任)

担当の職員と一緒に、プールさんにお話しを伺う機会を作りたいと思います。(プルモネス)

444 事務局

1. チューター: 誰が請け負い、どのように管理していくのか?

現在事務局下の『放課後クラブ』と同様に、請求書発行、教員の時間数の管理、教員の確保、保護者様との連絡等の管理していきます。11月12月は、現職の稲垣先生がチューターを務めてくださる予定です。(時任)

2. 決算: 7か月(58%)末で、経費の部分は44%、49%と予算比進捗が低い。昨年の経費推移(月次推移)の開示と、今年度の経費が低めに抑えられている理由は? 学校運営上、必要なコストを掛けずに、問題になっていることはないのか?

昨年の経費推移は別途回付します。経費の対予算進捗が低いのは人件費の未消化が主な要因です。予算策定時に2名新規採用を見込んでいましたが、実際には採用をしていません。また月給制の英語教員が6月に退職し、時給制教員を採用したこと、事務長の退職補充がないことも予算未消化の大きな要因です。学校事務運営費も大幅未消化です。こちらは要因を調査中です。（渡辺）

555 各討議：各タスクチームからの報告をお待ちします。

人事関係のタスクが当初計画より遅れており、今月は進捗ございません。12月に報告させていただきます。（時任）

会計関連は2023年度予算進捗の確認を進めており、今後2024年度予算を策定します。本日時点で開示できる成果物がないため次月報告とさせていただきます。（渡辺）